



2016年夏のMAT Exhibition vol.4「ほったまるびよりーO JUNと吉開菜央」Part1に続き、Part2を実施します。本展では旧・名古屋税関港寮を舞台に、O JUNは「画家の三日間」と題して、滞在制作および展示、また自身のコレクション作品を公開します。吉開菜央は「自家製4DX」と題し、《ほったまるびより》の映像と特殊効果、パフォーマーによる身体表現を体感的に組み合わせたパフォーマンス公演を行います。

Minatomachi
Art
Table,
Nagoya

MAT.
Nagoya

港まちづくり協議会
JOINT COMMITTEE OF PORT TOWN

展覧会/公演

会期 | 2017年3月3日(金)～3月5日(日)
会場 | 旧・名古屋税関港寮(〒455-0036 名古屋市港区浜2-4-10)
料金 | 各日1,000円(1ドリンク付・自由席)
未就学児無料(予約時にお知らせください)。
企画 | Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]
主催 | 港まちづくり協議会
協力 | アssenブリッジ・ナゴヤ実行委員会、CaRTe bLaNChe、
Mizuma Art Gallery

チケット予約方法 |

[ウェブ予約] チケット販売アプリPeatixにてご予約ください。

mat-nagoya.peatix.com

[メール予約] 件名を「ほったまるびよりチケット予約」とし、「①氏名、②電話番号、③ご希望公演日、④同伴者氏名」を明記の上 ticket@mat-nagoya.jp まで。

[電話予約] 港まちづくり協議会

TEL | 052-654-8911(受付時間10:00-18:00、日曜休み)

*チケットのご予約は各公演日前日の18時までとなります。

スケジュール



17:30 開場
18:00 O JUN公開制作
19:00 ほったまるびより自家製4DX公演
公演終了後
柴田聡子によるミニライブ
21:00 閉場



12:30 開場
13:00 O JUN公開制作
14:00 ほったまるびより自家製4DX公演
公演終了後 O JUN×島 敦彦
ギャラリーツアー
16:00 閉場



13:30 開場
14:00 O JUN公開制作
15:00 ほったまるびより自家製4DX公演
公演終了後
O JUN×吉開菜央×島 敦彦
アフタートーク
17:00 閉場
*閉場後アフターパーティーを予定
(別途参加費500円)

展覧会／公演の見どころ

ほったまらびより Part2 O JUNと吉開菜央

「ほったまらびより」は吉開菜央の作品名で、放っておくと溜まるものに日和が合体した造語です。放っておくと溜まるものとは、髪の毛、爪、皮膚、体臭など人間の体に即物的に関わるものもあれば、悲しみや怒りの感情、心理的に蓄積されていくものなどさまざまです。絵描きが溜めるのは、日々描かれるドローイングとも言えるでしょう。日々の暮らしがたんとと繰り返される港まちのかつて税関寮であった場所に、O JUNの「絵」と吉開菜央の「映像」が、より一層感触を持って立ち上がってくることを期待します。

見どころ ① 3日限りの展覧会／公演

本展は、3日間という限られた時間においてアーティスト自身やダンサーが「行為」を公開する、濃密で立体感をもったプログラムです。人の気配や生活の痕跡がまだ生々しい旧・税関寮にて、どのような化学反応が起こるか…観客はその「行為」の目撃者となり、あるいは当事者とも成り得るかもしれません。



旧・名古屋税関港寮

見どころ ② 間近で画家の制作現場を目撃

昭和49年に建てられた旧・税関寮で、画家は3日間の滞在制作を行います。普段、公開することのない制作現場をご覧いただくことは、美術館やギャラリーの空間とは異なる、制作行為の生々しさ、画家の息づかいを間近で感じる事が可能であり、この場所ですみずみ魅力に触れられます。



ほったまらびより Part1でのオープニングパフォーマンス
Photo | Ryohei Tomita

見どころ ③ パフォーマンスと特殊効果による 体験型《ほったまらびより》

台湾・韓国など海外でも上演された《ほったまらびより》。今回は空間の特性を活かして、音や光、匂いなどの特殊効果を施します。観客は旧・税関寮に足を踏み入れたときから少しずつ作品世界に誘われていきます。一般公募により集まった名古屋を中心に活動するダンサーとともに制作する自家製4DX《ほったまらびより》にご期待ください。



ほったまらびより自家製4DX上演 in スーパーデラックス
©Nao Yoshigai

見どころ ④ 多彩なアフターイベント

展覧会に加えて各日特色あるイベントを実施します。初日には映画《ほったまらびより》に出演し、音楽を担当した、いま注目のシンガーソングライターの柴田聡子のミニライブを開催。2日目は本展のゲストキュレーターである島敦彦とともにO JUNゆかりのコレクションをめぐるギャラリーツアーを行います。最終日はアーティスト2名と島敦彦によるアフタートークならびに観客とアーティストが交流できるアフターパーティーを開催します。



柴田聡子
Photo | Yusuke Nishimitsu

ほったまらびより
— O JUNと吉開菜央 Part2
自家製4DXに出演する
ダンサー募集

女性で10～30代前半の黒髪の方、
人前でのパフォーマンス経験のある方等。募集人数4名。
応募締切:2017年2月14日(火)19:00 <必着>
詳細 <http://www.mat-nagoya.jp/news/2159.html>

プロフィール

○ JUN | おう・じゅん

画家・東京藝術大学美術学部絵画科教授

1956年東京都生まれ、同地在住。

日常でよく目にするような人物や風景などの具体的なモチーフを、鉛筆やクレヨン、グアッシュを使い絵画作品や版画、ドローイングを制作するほか、パフォーマンスなどの身体表現も行っている。

主な展覧会に「○ JUN」(国立国際美術館、大阪、2002年)、「○ JUN MALT GOTT」(Gallery Clemens Thimme、ドイツ、2011年)、「○ JUN—描く児」(府中市美術館、東京、2013年)、「○ JUN 展 まんまんちゃん、あん」(国際芸術センター青森、2016年)など。

島 敦彦 | Atsuhiko Shima

愛知県美術館館長(本展ゲストキュレーター)

1956年富山県生まれ、愛知県在住。

富山県立近代美術館、国立国際美術館を経て、2015年より現職。国立国際美術館での主な展覧会に「内藤 礼」(1995年)、「小林孝亘」(2000年)、「安斎重男の眼1970-1999」(2000年)、「○ JUN」(2002年)、「島山直哉」(2002年)、「絵画の庭—ゼロ年代日本の地平から」(2010年)、「あなたの肖像—工藤哲巳回顧展」(2013-14年)などがある。

吉開菜央 | Nao Yoshigai

ダンサー・映像作家

1987年山口県生まれ、東京都在住。

ぞくっとする感覚を素材に、見ること、聞くことの結晶である映像に落とし込み、作品を制作している。

主な上映歴・賞歴に、「自転車乗りの少女」(那須国際短編映画祭観光部門出品、じゃらん賞受賞、栃木、2013年)、「I want to go out」(秋吉台国際芸術村レジデンスサポートプログラム参加、山口、2014年)など。2015年には《ほったまるびより》が文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門新人賞を受賞。

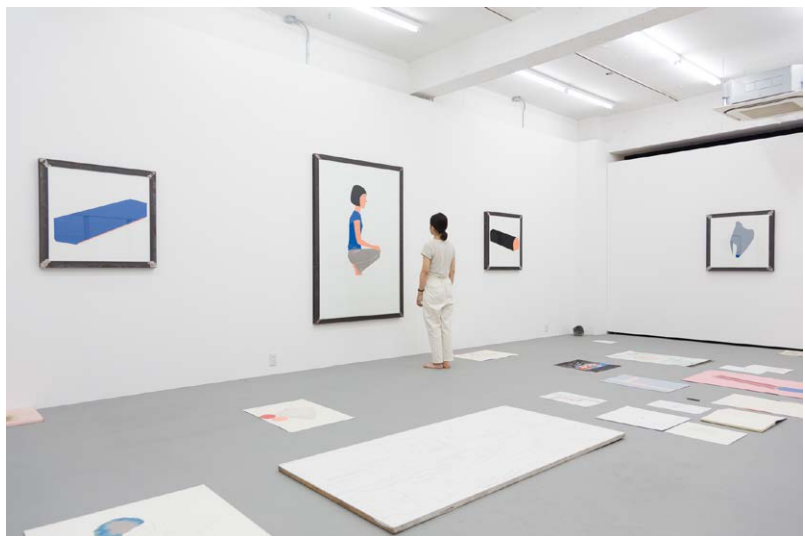
web | naoyoshigai.com

柴田聡子 | Satoko Shibata

シンガーソングライター

1986年北海道生まれ、東京都在住。ギターの弾き語りでライブを行う傍ら、さまざまな活動を展開。吉開菜央《ほったまるびより》に出演し、劇中の音楽も手がける。

web | shibatatosoko.com



左上 | 吉開菜央《ほったまるびより》2014-15 Photo | Natsuki Kuroda ©Nao Yoshigai

右上 | 吉開菜央《ほったまるびより》2014-15 ©Nao Yoshigai

左下 | ○ JUN《オリルコ》2013 Photo | Miyajima Kei ©○ JUN Courtesy Mizuma Art Gallery

右下 | ○ JUN「ほったまるびより—○ JUNと吉開菜央」Part1 展示風景 2016 Photo | Ryohei Tomita

同時期開催

会期 | 2017年1月28日(土)–3月25日(土) 日・月休み

時間 | 11:00~19:00 (入場は閉館30分前まで)

料金 | 無料

Botão Exhibition vol.9 平山昌尚

会場 | Botão Gallery

企画 | 渡辺英司、Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

Web | <http://www.mat-nagoya.jp/exhibition/1728.html>

MAT Exhibition vol.5 絵画の何か Part2

会場 | Minatomachi POTLUCK BUILDING 3F : Exhibition Space

企画 | 佐藤克久、Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

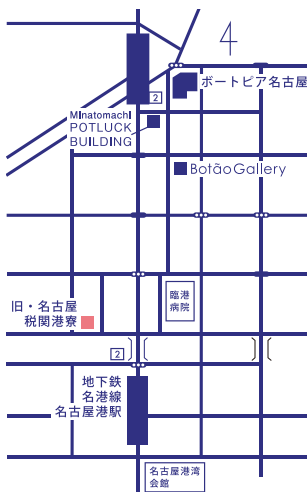
Web | <http://www.mat-nagoya.jp/exhibition/1717.html>

まちの魅力に出会うフリーペーパー展

—まちとツナガル僕らのツール—

会場 | Minatomachi POTLUCK BUILDING 2F : Project Space

Web | <http://www.mat-nagoya.jp/exhibition/1927.html>



Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya] とは

港まちをフィールドにしたアートプログラム。このエリアで活動する「港まちづくり協議会」が母体となり「港まちポットラックビル」を拠点に、現代美術展やスクール、空き家活用などの活動を展開している。www.mat-nagoya.jp

広報用画像の使用について |

本プレスリリース内の画像を使用する場合は下記へお問い合わせください。

※写真に添付しているキャプション・クレジット等を正確に表記してください。

お問い合わせ | 港まちづくり協議会事務局 (広報 岡西)

〒455-0037 名古屋市名港1-19-23 Minatomachi POTLUCK BUILDING

TEL | 052-654-8911 Mail | okanishi@minnatomachi.jp

Web | www.minnatomachi.jp / www.mat-nagoya.jp